

理科2年生シラバス

1 理科の目標

自然や様々な現象に関わり、見方や考え方を働かせながら、見通しをもって観察や実験を行う活動を通して、科学的に考えるために必要な力をつける。

2 理科を学ぶ意義

- ・生活の中にある事柄や現象について正しく学ぶことで、適切に判断し、行動できる。
- ・科学的に物事を考えることができるようになる。
- ・探究する能力や態度を身に付けることで、主体的、創造的に生きていく力を付けることができるようになる。

3 評価の観点について

観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
趣 旨	知識：自然の様々な現象について理解する。 技能：科学的に考えるために必要な観察や実験に関する基本的な技能を身に付ける。	思考：課題に対して、科学的な根拠をもとに考えることができる。 判断：学習により身についた様々な実験方法や分析方法の中から、課題を解決するための正しい方法を決定することができる。 表現：観察や実験を通して自分がわかったことや、疑問点などを友達や先生にわかりやすく伝えることができる。	自然の様々な事柄や現象に進んで関わり、科学的に考えようとしている。

4 主体的に学習に取り組む態度について

- ① 粘り強さ 例：課題に対して、科学的に考え、あきらめずに取り組むこと
例：自分の考えをさらに深めるために、友達に聞いたり、共に考えたりすること
- ② 理科を学ぶ意義 例：学習したことと生活の中にある科学を結び付けていること
- ③ 自らの学習の調整 例：課題解決の過程を振り返って評価・改善をしようとしていること

5 学習のポイント

・学習の振り返りをするときには、授業前の自分の状態と授業後の自分の状態を比べましょう。そして、「授業で分かったこと」は何なのか、また「授業を受けたがまだ分らなかったこと」は何なのかを表現しましょう。